



鉱物が好物な人のための

埼玉鉱物同好会 会報誌



SAITAMA MINERAL CLUB REPORT MAGAZINE

2015年度 第1回定例会レポート!



鉱物が大好きです! 将来が楽しみ!

2015年6月14日(日)14:00より、エルミ鴻巣アネックス館3階B会議室にて今年度第1回の定例会が開催されました。

今回から、放出鉱物コーナーへご協力して下さる会員の皆様には一時間早い来場をお願いして、出席者が来場する頃にはズラリと放出鉱物が並ぶようにしました。勿論、入り口を入った途端に壮観な景色が見られるので、皆さん受付よりも先に放出鉱物に足が向くという事態が発生しましたが、それも鉱物好きの集まる定例会ならではの光景です。中には、提供者の方に採集地の詳細を質問して熱心にメモを取る方がいらっしゃいました。その方の「ありがとうございます!来週にでもいってみたいです!」と目を輝かせている姿を見ると、このような場を提供できる有意義さを感じずにはいられませんでした。

定例会は根岸副会長の司会のもと、まずは総会から始まりました。前年度の活動報告・会計報告と進み、今年度の活動報告と役員紹介と進みました。質問等は特に無く終了すると、今年度から会員となった出席者の方ひとりひとりに簡単な自己紹介をしていただきました。



新会員の自己紹介風景



会員講和中

今回の講和は初の試みとして会員の方に講師をお願いしました。最初に堀越会長と飛田さんによる「身近で採集できる鉱山」でした。秩父鉱山(大黒河原・渦の沢)・北吉見・錫高野(高取山)・小来川鉱山の5箇所を紹介しました。秩父は既に採集会で訪れた地です。そして錫高野は次回採集会の地になります。小来川鉱山に至っては銅系鉱物の産地です。そして北吉見は鴻巣駅より車で15~20分ほどの近場にあります。定例会の際に訪れてみるのも良いかもしれません。来週にでも行ってみたいくなるような産地の紹介に、休み時間中も質問の嵐でした。

次に服部さんによる「パワー石の意味と鉱物の特性」についての講和でした。パワー石とは何かという事から始まり、日本でのブーム・鉱物と人間との関わり・そのルーツの解説の後、採集会で訪れた地で採集した、バラ輝石・柘榴石・黄鉄鉱・燐灰石のパワー石の意味とその効果をわかりやすく説明していただきました。用意された資料もとても見やすく説明も女性らしさが溢れた、とても素敵な講和でした。



高取鉱山の標本



皆さん熱心に耳を傾けています

この和の後、和田副会長より前回のアンケート「鉱物について興味あること」「鉱物について今年やってみたい事」の報告がありました。一番多い回答が「自分で採集したい」「もっと色々な鉱物を知りたい」という事でした。「やってみたい事」に「採集」がほとんどだったのに対して、「ミュージアム巡り」「実験」「調査」「加工に挑戦する」という勉強熱心な方がいたことはとても嬉しく思います。採集に行っても現物が判らなければ良い結果は生まれません。良い標本を手にするためにも常に鉱物に対する探究心を忘れずにいたいものです。



今回も立派な標本ばかりが集まりました!



今回もずらりと並びました。皆様のおかげです

会の終わりに放出鉱物の展示とくじ引き、そしてお待ちかねの配布会となりました。今回は水晶の放出が比較的多くあり、参加者の多くが水晶を持ち帰ったのではないのでしょうか。珍しいところではダチョウの卵ほどのノジュールがあったこと。ミネラルショーで見る事があまり無いので定例会で見られたことに驚きました。

最後になりましたが、放出鉱物・講和と会員の皆様の温かいご協力の下、今年度第1回の定例会が無事に終了しました事をお礼申し上げます。



ネパールへの募金箱も設置されました

次回 定例会開催の予告

日時：2015年10月4日(日)14:00~16:00
 場所：エルミこうのす アネックス館 3階 B 会議室
 受付日時：9月14日~9月30日 (メールにて受付)→
 内容：クイズを通して鉱物の世界を知ろう!、他
 持ち物：筆記用具・鉱物の本 (持っているものがあれば)

今回の定例会は全員参加型のクイズです。ひとりひとりに解答用紙をお配りします。同じテーブルの3人での相談、持参の鉱物の本で調べる事はOKですが、スマホ等でのネット検索は不可です。最後に答え合わせをして、上位5名に素敵な賞品を用意する予定です。下記例題を予習した上で参加ください。似たような問題もしくはそのまま出題されます!

例題▶

黄鉄鉱と金の
違いを3つ
あげてください

カルサイトと
蛍石の見た目の
違いは?
(複数回答可)

世界的に日本を
代表する鉱物は?
(複数回答可)

日本三大
ペグマタイトは
どこ?

良質の水晶を
決める2つの
要素は何?

その他、実物の鉱物を写真で見て答える問題もあります。定例会までにじっくり予習をして上位を目指しましょう!!!

定例会無料配布鉱物出品協力をお願い

今回も放出鉱物を募集します。国産・外産・点数は問いません。必ずロケーションカードを添付の上、お手数ですが13:00までに会場にお越しください。

参加者全氏名と合計人数、代表者緊急連絡先(当日連絡が取れる携帯電話番号)を必ず明記の上、事務局にメール等にてご連絡ください。件名を「定例会申し込み」とご記入ください。
saikoukai@mineralshow.net

2015年度 第1回採集会レポート!



参加の皆様!お疲れ様でした



採集場所は山の中!普段から運動しておきましょう



真剣にお宝を探しています

7月25日(土) 快晴
第4回埼玉鉱物同好会採集会は、
埼玉県秩父市にある秩父鉱山湖の沢に
行ってまいりました。
21名の参加者、誰一人脱落することなく
(徒歩30分程度)現場に到着し、下界の猛暑が嘘の
ような涼しさの中、快適な採集を楽しむことができました。
鹿の頭蓋骨、山クワミ等鉱物以外の発見もあり、
ハイキングを兼ねた和気藹々な採集となりました。
戦利品は磁鉄鉱・燐灰石・水晶等、皆一様に満足のいく
成果でしたが、更に堀越会長・和田副会長の採集した
戦利品は、最後皆でジャンケンで争奪戦を行いました。
次回は11月の採集会になりますが、
皆様ふるってご参加ください。

第2回埼玉鉱物同好会 鉱物採集会開催のお知らせ

日時: 2015年11月8日(日)【雨天決行】

*荒天の場合のみ前日20:00までに中止の連絡をさせていただきます。

また、天候によっては現地にて中止になる場合もございます。予めご了承ください。

場所: 茨城県高取鉱山(錫高野)

募集人数: 先着20名

参加費用: ひとり300円(保険料)

受付日時: 10月1日(木)~10月8日(木)*参加者全氏名と合計人数、代表者緊急連絡先(当日連絡が取れる携帯電話番号)を必ず明記の上、事務局にメール等にてご連絡ください。件名を「採集会申し込み」とご記入ください。
saikoukai@mineralshow.net

*集合場所・集合時間・持ち物についての詳細は、申し込み後お知らせします。

最寄の高速出口は水戸IC・水戸北スマートです。その近辺で集合となります。入山口が錫高野ゲート側・仏国寺側と2箇所ありますが駐車場とトイレの都合上、仏国寺より入山いたします。最初上り坂となりますがその後は緩やかな上り下りとなりますが、しっかりとした運動靴でご参加ください。

ミネラルショーに行ってみよう！その5 ターゲットを決めてみよう！



クォーツ (水晶)

今年は毎月のようにミネラルショーが開催されていますが、みなさん良い標本を手に入れたりしていらっしゃいますか？

「採集専門だから」「行ったことないから」「何を買ったかわからないし」などと言わないで、是非ミネラルショーへ行って見て下さい。ミネラルショーには沢山の「情報」が溢れています。

初めての方なら世界にどんな鉱物があるのかを見学するだけでも良いでしょう。採集をする方なら国産鉱物を販売している業者さんの品揃えの数々とそこに書かれた産地をみるのもよいと思います。同じ趣味を持っているのですから、世間話から貴重は情報を得ることも可能です。

ミネラルショーにいったら絶対に鉱物を買わないといけないわけではありません。あんなに沢山の世界各国の鉱物が溢れる場所は、あまりないとおもいます。

そこで今回は、ターゲットを決めて来場する事をお勧めしてみようと思います。

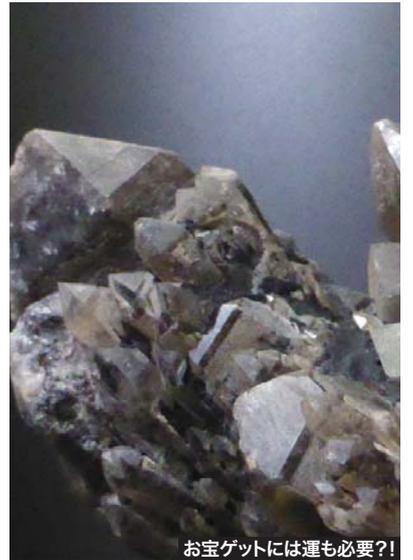
まず、好きな鉱物や興味のある分野を思い描いて見ましょう。何でも構いません。「水晶」でもいいし、究極なのは「原材料」って言うのもいいかもしれませんね。いつも気に入って身に着けているアクセサリーの原石を探したり、コレクターさんとの交流なんていいですね。外国人ディーラーさんとの交流でも。この会報に載せている鉱物を探してみるのも楽しいと思います。

兎に角何でもいいのです。そして、買わなかったって構わないと思います。ミネラルショーという場を利用して、知識を深め興味を深めてみるのも「あり」だと思います。

ちょっと行ってみたいくなりましたか？では、ある一例を挙げてみましょう。

水晶をターゲットにします。水晶は世界各国に存在しています。その姿は千差万別多種多様。形・色・照り・内包物・共生鉱物などなど、産地によって全く違うのです。また、驚く発見もあります。産地に書かれている国名は違うのに、全く同じ産状の水晶もあったりするので。さて、それはなぜか???・・・その答えまで私が書いてしまっただけは研究のし甲斐がなくなってしまうので伏せておきますが、水晶の数だけ興味は尽きなくなるはず。鉱物の世界でよく聞く言葉に「水晶に始まり水晶に終わる」というものがあります。私は当にその通りだと思っています。

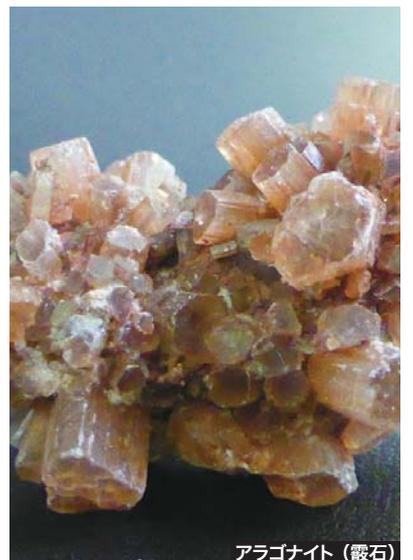
水晶のほかに面白いのは、柘榴石・螢石・沸石・柱石類などでしょうか。専門に扱っているお店もあります。自分の誕生石を探してみるのもいいかもしれませんね。お店の人に「ありますか？」と聞いてしまっただけは面白くありませんから、自分の目と足で探してみてください。自然に他の鉱物も目に入って視野が広がるはず。是非一度「今日は〇〇をターゲットにしてみよう！」と思いながら会場を回ってみてください。驚きの発見があったりするはず。そして、その出会いがあなたの一生の宝物になってくれたらうれしいです。



お宝ゲットには運も必要?!



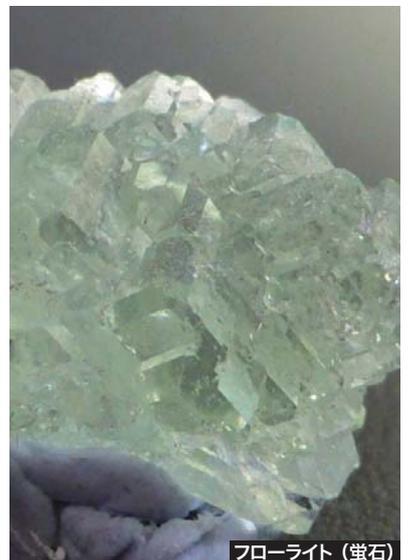
ジャパネズツイン (日本式双晶)



アラゴナイト (霰石)



アズライト (藍銅鉱)



フローライト (螢石)

